

5年 9月 29日

高松市教育委員会
保健体育課長 殿

学校名 高松市立弦打小学校
校長名 池田 茂樹

公印
省略

令和5年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、標記事業を実施したので、報告します。

学 校 の 名 称	高松市立弦打小学校
派 遣 内 容	防災教育
日 時	令和5年9月25日(月) 11:20 ~ 12:05
場 所	5年教室
対 象 者 数 参 加 人 数	児童数 74名 クラス数 3クラス 教職員 4名
内 容 ・ 日 程 等	防災授業(地震・津波編) 地震や津波に対する知識や災害時の行動について教わり、クイズや話し合いを通して、災害時の対応や備えを考えた。
取 組 に お け る 成 果	<ul style="list-style-type: none">・日本では、1日700回もの地震が起きていることや、近い将来南海トラフ大地震が起きる可能性があることを知り、自分たちも備えをしていかなければいけないと考えることができた。・もし地震が起きたらどのような行動をとるべきか話し合うことで、実際の生活の中で起きることを想定することができていた。・防災グッズを実際に見せてもらい、ライフラインが止まった時に、必要なものを確認することができ、自分でも備えておきたいという意欲が高まった。・映像や図を使って説明していただき、地震や津波の起きる原因や仕組みを視覚的にとらえることができた。
今 後 の 課 題	<ul style="list-style-type: none">・今回は、オンラインで3クラスをつないでの学習だったので、分かりにくい部分もあった。1クラスに1人ずつ派遣してくれていたのも、それぞれで授業できるとさらに話し合いもしやすい。・授業内容についての打ち合わせが、もう少しできると良かった。

注) 当日の写真、資料等がありましたら、添付してください。



ワークシート

ぼうさい授業

しゅぎょう
～地震・津波編～

なまえ か
お名前を書いてください

さいがい 災害がおこったときは、ひとりひとりの^{ただ}正しい^{ちしき}知識や^{ひごろ}日頃の^{そな}備えがとても^{たいせつ}大切です。

今日の授業で^{じゅぎょう}覚えたことや^{おぼ}考えたこと^{かんが}をメモして、^{かぞく}家族や^{せんせい}先生と^{じしん}地震に^{そな}備えるときに^{やくだ}役立ててください。

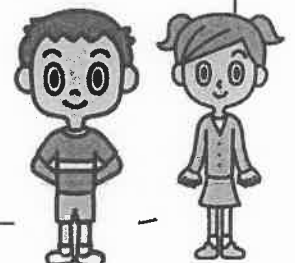
メモ

- ・日本は1日に700回地震が起きている。
- ・つなみは物を一気におしながす。
- ・波は物を上下に動かす。
- ・つなみは海の中の方が速い。
- ・つなみ... 家をおし流すから、強い力がある、とても速い。
- ・広い海で起こる。
- ・近くにいる大人と行重なる。
- ・海に近づくにつれて高くなる。
- ・つくえの下にかくれて頭を守る。
- ・ものに行く、近くの

お金・食料
ラジオ

今日学んだこと

地震は1日で700回ぐらゐ起きていることにびっくりしました。つなみは波とちがって物を一気におし流す強い力がある、波は物を上下にゆらゆら動かすのでつなみとは全くちがうということがわかりました。防災バックは家に人でもいようようにし、かりそなえておきたいと思います。





ワークシート

じゅぎょう

ぼうさい授業

ししん つなみへん
～地震・津波編～

なまえ か
お名前を書いてください

さいがい 災害がおこったときは、ひとりひとりの^{ただ}正しい知識や日頃の^{ちしき ひごろ}備えが^{そな}とても大切です。

今日の授業で^{じゅぎょう}覚えたことや^{おぼ}考えたこと^{かんが}をメモして、^{かぞく}家族や^{せんせい}先生と^{ししん}地震に^{そな}備えるときに
やくだ
役立ててください。

メモ

地震 → 地ゆれ、津波、土砂くずれ、建物くずれ、火事

1日700回

通行止め

2011年3月11日

南海トラフ地震

東日本大震災

予知できない

世界で4番目

津波 2万人

40m

活断層	プレート
多	少
津波なし	津波あり

けが

高い所、遠い所

海 80km/h

陸 36km/h

家を押し流す
走ってもX
広いほんい

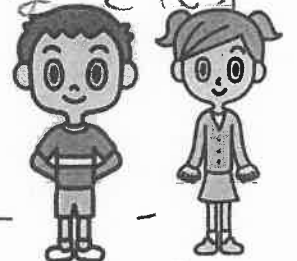
ひなん

速く

く

今日学んだこと

感じなくても、日本では、1日に約700回地震が起きていることが分かった。陸よりも、海の中のほうが、水の速さが早いことが分かった。東日本大震災は、世界で4番目に大きい災害だと分かった。7年水という水があると分かった。このじゃぎょうを参考に、自分も災害セットを用意したいなと思った。このじゃぎょうは、とても大切ななと思った。





ぼうさい授業

ししん つなみへん
～地震・津波編～

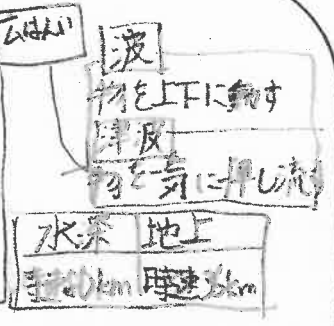
なまえ か
お名前を書いてください

さいがい 災害がおこったときは、ひとりひとりの^{ただ}正しい^{ちしき}知識や^{ひごる}日頃の^{そな}備えがとても^{たいせつ}大切です。
今日の授業で覚えたこと^{おぼ}や考えたこと^{かんが}をメモして、^{かぞく}家族や^{せんせい}先生と^{ししん}地震に^{そな}備えるときに
やくだ
役立ててください。

メモ

〈大きな地しんによって起きること〉
・建物がくずれ → けが
・道路にヒビが入る → 通行止め
・火事
・津波

	活断層	プレート境
回数	多い	少ない
津波	少ない	多い



〈東日本大しん災〉
・3階まで津波が来た

・怖い
・食べもの
・水

- ①家を押し流す強さ
- ②とても速い
- ③広いはん囲まで伝わる

地しんが発生したら
・ドアなどを開けて避難する
・ガス栓を止める
・津波がいっぱい来た

日本ではお日にしんがおこる
700回で日本は地しんや津波が
多い国

今日学んだこと今日の授業を聞いて3つ心に残りました。1つ目は災害はあまり起こらないと思っていましたが、1日に日本で700回おきていることが分かりました。2つ目は大きな地しんがおきたら建物がくずれたりヒビわれしたりすることも分かりました。最後に3つ目は波と津波の違う所についてです。波はあまりいきおいはなく、物を上下に動かすだけです。津波は物を気に押し流すということも知ることができました。



